

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	愛知県半田市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	半田市山車文化遺産活用継承計画		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 29 年度		
5 実施計画の概要			
<p>第6次半田市総合計画（2011～2020）に定める「文化の継承と創造」、半田市産業・観光振興計画（2012～2021）に定める「地域資源の魅力の創造」-「観光資源を活かした集客力の向上」に資する取組として、半田市の山車文化を活用した観光振興事業により地域の活性化を図るとともに、山車文化の幅広い普及啓発を図ることで安定的な継承に繋げる。そして、これらの取組を通して、行政、民間団体、文化財保護団体との連携協力体制の確立を目指す。</p> <p>1. 地域の文化遺産次世代継承</p> <p>①半田山車文化情報発信事業 ③半田山車文化普及啓発事業</p>			
6 実施体制			
<p>半田市が、本実施計画に係る全体の企画・調整を図るとともに、事業に対する指導を行う。</p> <p>【行政における役割】</p> <p>1. 観光課：全体の企画・調整、観光振興及び地域活性化に関すること 2. 博物館：文化財の取扱い等に関すること、伝統文化の保存継承に関すること</p> <p>※本事業規模は極めて大きいため、上記以外の部署についても庁内横断的に支援する体制を整える</p> <p>【事業実施団体】</p> <p>第八回はんだ山車まつり実行委員会（会長：山田 正行）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 0 千円	平成29年度申請額： 11,877 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>1. 半田山車文化情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネット上での展開により国内外に半田の山車文化を発信することで知名度の向上や誘客促進が期待できる。</li> <li>・有名になることで、担い手のモチベーション向上や地域住民の保存意識の高揚が期待できる。</li> <li>・周知効果に限らず、作成するDVDは後進への教材や他地域にとっての参考映像といった役割も果たす。</li> </ul> <p>2. 半田山車文化普及啓発事業</p> <p>「はんだ山車まつり」の開催により、以下の効果を期待する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の祭礼行事と異なり、市内全地区の山車を一堂に集結させからくり等の技芸を幅広く披露するイベントであり、全国から注目される規模で行うため、各山車組の方々にとって日頃の技の研鑽や保存継承活動への意識高揚となる。</li> <li>・山車文化の活用を通して全国から多くの観光客が訪れるため、経済への大きな刺激となり地域の活性化に繋がる。</li> <li>・官民一丸となって取り組むものであり、地域住民の山車文化への関心や意識が向上し、市民による山車文化の保存継承やその活動を通じた地域の絆の強化が期待される。</li> </ul>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	■ふるさと交流ステージ事業（自主財源予定） 「はんだ山車まつり」の開催に合わせて、半田市、愛知県内外の団体による文化伝承芸能の上演を開催するもの。		
事業概要：	■情報発信ステージ事業（自主財源予定） 「はんだ山車まつり」の開催に合わせて地元地域で活動する各種団体によるステージイベントを実施。		
事業概要：	■はんだ山車まつり全国誘客促進事業（愛知県観光施設費等補助金申請予定） 県外からの誘客を強化するため、旅行会社による団体・個人の旅行商品造成を行い、全国区へのPRを展開するもの。		
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
「歴史文化基本構想」、「歴史的風致維持向上計画」とともに策定検討中であり、平成29年度に歴史文化基本構想に関わる研修に参加予定			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	半田市市民経済部観光課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	春の祭礼への 入込客数			関連事業 :	①、②	
目標値 1 :	平成 28 年度		18 (万人)	⇒	平成 29 年度 19 (万人)	
設定根拠 1 :	過去10年間の最大値18.9万人 (平成25年度) を超す値を設定。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
(万人)	(万人)	(万人)	(万人)	(万人)	(万人)	
目標区分 2 :	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分 2 :	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 2 :	半田市立博物館への年間入館者数			関連事業 :	①、②	
目標値 2 :	平成 27 年度		87 千人	⇒	平成 29 年度 107 千人	
設定根拠 2 :	過去10年間の最大値106千人 (平成19年度) を超す値を設定。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
千人	千人	千人	千人	千人	千人	

